



あらかわ区報 Jr.

ArakawaKuhoJunior



平成28年3/16

発行 荒川区 ● 23,000部発行
〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 ☎(3802)3111

みんなの生活がきっと変わる! か

し 知りたいな! 次世代のエネルギー

現在、次世代のエネルギーに関する多くの開発が進められています。その中で大きな期待が寄せられているのが、さまざまな方法で作ることができる、クリーンな水素エネルギーです。区では、水素エネルギーの活用に向けて、積極的に取り組んでいます。新しいエネルギーは、私たちの生活をどう変えるのでしょうか。今号では、水素エネルギー技術を紹介します。

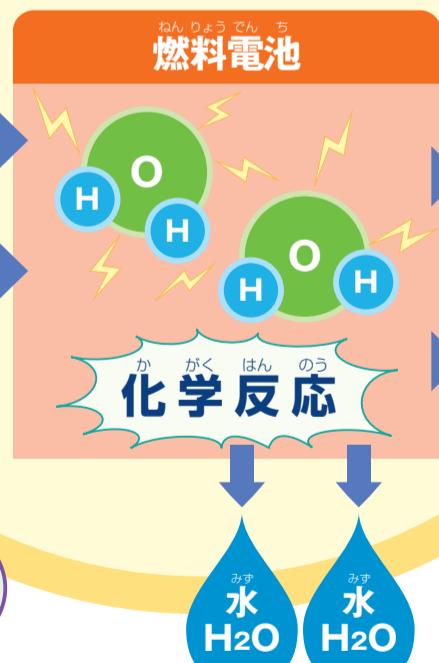
問合せ 総務企画課 ☎内線2112／環境課 ☎内線482

エコな
エネルギーだね



燃料電池の
仕組み

燃料電池は、都市ガスなどから取り出した水素と空気中の酸素の化学反応を利用します。地球温暖化の原因の一つと言われる二酸化炭素を出さず、効率的に電気と熱を作ることができます。



燃料電池は
水素と酸素で発電
するんだよ

すいそ
水素が
燃料に
なるんだ!



すいそ
水素の
メリット

すいそ
水素は、さまざまな方法
で作り出すことができます。
天然ガスや太陽光などのほか、製鉄所や化学工場など
からも発生します。



こうじょう
工場などから
発生



いろんな方法で
作ることができるんだね



みんなも毎日の生活で、電気やお湯など、多くのエネルギーを使っておるな。現在のエネルギーの多くは、化石燃料を燃やすことで作られておるが、化石燃料は燃やすと二酸化炭素が排出され、地球温暖化への影響が心配じゃ。さらに化石燃料には限りがあり、永久に使い続けることはできないことも課題じゃな。そこで、注目されておるのが水素じゃ。この1月、東京ガスが南千住に千住水素ステーションをオープン。区でも、3月には荒川総合スポーツセンターに業務用燃料電池の実証機が設置されるなど、水素エネルギーの活用に、意欲的に取り組んでおるんじゃ。



あらかわ区報 Jr. は荒川区ホームページでご覧になれます。

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/koho/koho/arakawakuhojr/index.html>



次は5月に発行する予定です

どんどん広がる! ひろ
色々な活動をしているよ いろいろ かつどう

防災部活動レポート

第四・第九中学校

2月18日

ジュニア防災検定

防災部では、活動目標として3年生までに全員が「ジュニア防災検定」上級の取得を掲げています。今回は第四・第九中学校防災部26人が受験。筆記試験だけでなく事前・事後課題でレポートや自由研究があり、自分で考え、判断する力や表現力などを養うことができます。

第三・南千住第二中学校

2月21日

災害わたしのそなえ座談会

地域防災計画モデル地区となった、南千住のマンション「トキアス」の意見交換会を河野太郎防災担当大臣が視察。第三・南千住第二中学校の防災部も参加し、自分たちの意見を伝えました。

全区立中学校

3月5日

あらBOSAI (あら坊祭) 2016

遊びながら体験して防災について学ぶ「あらBOSAI (あら坊祭) 2016」が開催。D級ポンプ操作や応急救護実演など、各中学校防災部が力を合わせてイベント運営を行いました。

懐かしいあの日あの時
おもでしゃしんかん
想い出写真館

No.30

あらみい **あら坊**

サンパール荒川前ロータリー

大規模改修工事のため休館しているサンパール荒川が、1年の工事期間を経て4月に再開します。そんなサンパール荒川の前に昔ロータリーがあったことを知っていますか？

荒川区内では宮地ロータリーが有名ですが、サンパール荒川前も明治通りや千住間道など6つの道路が交差する場所でした。多くの車やバイク、人が行き交う交通拠点となっていました。



昭和30年ごろに撮影されたサンパール荒川前ロータリーの写真

